

水島港多目的国際ターミナル〔耐震〕

・臨港道路整備事業

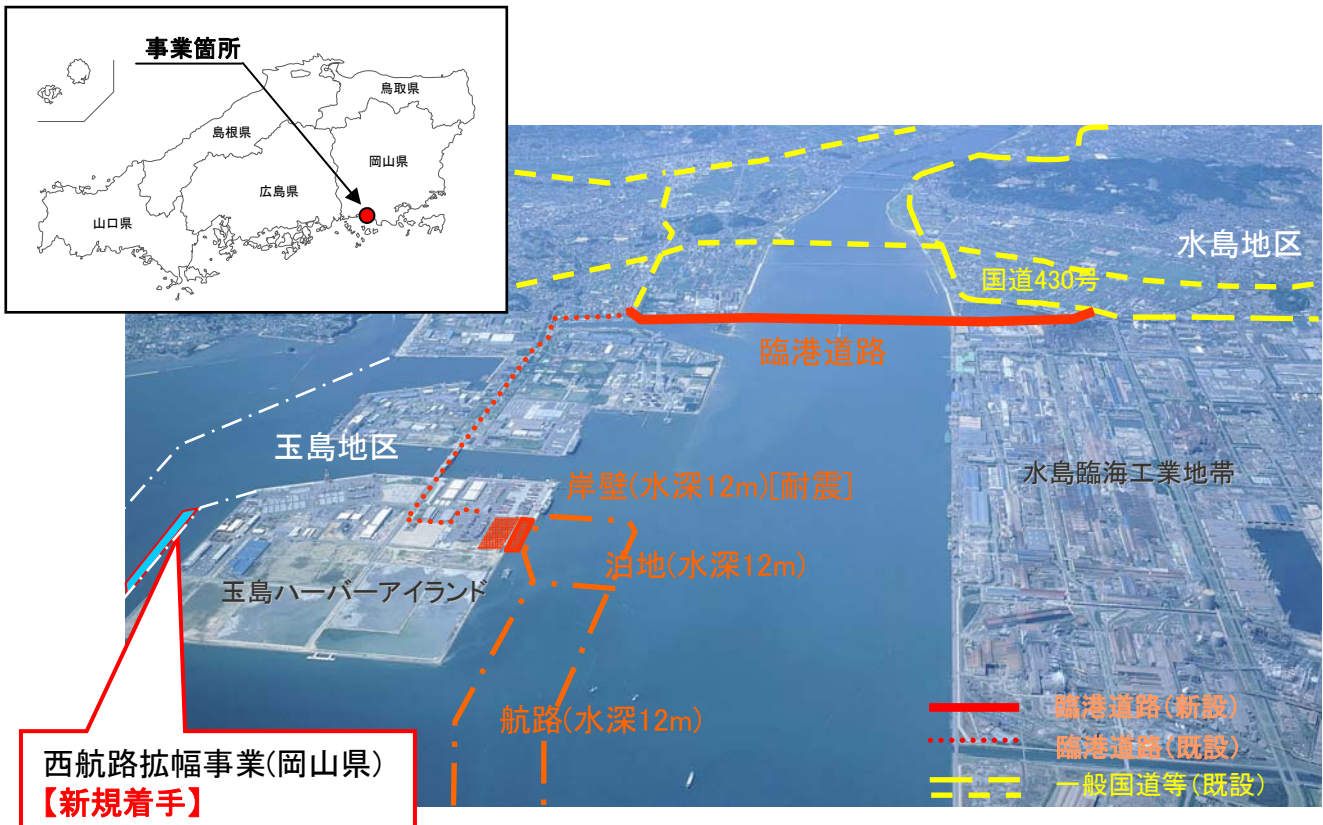
事業費 2,770百万円

事業推進

水島港は、我が国の基幹産業が集積する水島臨海工業地帯を擁し、港湾取扱貨物量西日本第二位の特定重要港湾であり、玉島地区は国際海上コンテナ船が着く公共岸壁を有する本港における国際物流の拠点です。

本事業は、近年の外貿コンテナ等貨物量の増加や就航船舶の大型化に伴い、日常的な混雑を呈している当地区において、係留施設不足の解消を図るとともに、水島地区と玉島地区を連結し輸送時間の短縮化を図り、物流コストの低減と産業競争力の強化に資するものです。

加えて、切迫する大規模地震への対策として、耐震岸壁兼用として整備します。



期待される整備効果

本事業により、大型船舶の入港が可能になるとともに、背後圏との陸上輸送時間短縮等の効率化が図られ、物流コストが削減されます。

これにより、港湾背後に立地する主要企業の産業競争力が強化され、地域の産業及び経済の振興が期待されます。

また、大規模災害に対する地域の災害対応力が強化されます。